



第 33 号

平成 30 年 8 月

会長 岡本 諒

夏休みラジオ体操に 80 名

爽やかな朝の空気を胸いっぱい



恒例の自治会夏休みラジオ体操が、7月26日(木)～8月10日(金)の間(この間、雨天で中止となった日1日を除いて15日間)北野第二公園にて行われました。

今年も、45名の子供たちが参加し、大人も合わせておよそ80名が大きな輪を作り、手足を思いっきり伸ばしていました。

また最終日には10名に皆勤賞、また大人も含め全員に参加賞が渡されました。

班長交代のお知らせ

8月から2区6班の班長は、吉田勝明が怪我により谷君江さんに交代しました。

こども七夕祭り 会員の善意に支えられ



8月7日(火)は七夕祭り。少し肌寒さを感じるこの日、およそ80名の子供たちが参加してくれました。

午後4時30分北野第二公園に集合、早めに来た子供たちは、短冊に願い事を書いて柳の枝に結びました。

はじめに織田光穂さん(2区7班)による「たなばたのおはなし」と題した紙芝居で七夕祭りのことを学びました。

この行事は、地域全体で子供たちを見守り、健全な成長と郷土を愛する心の育成と同時に、行列(お菓子を頂く)を通して、挨拶やマナーの大切さを身につけて欲しいとの願いがあります。

「ローソク出せ」の行列は約15名ずつ6班に分け、それぞれ2名ずつ保護者の方にリーダーになっていただきました。

約1時間後、会員の温かい心遣いのお菓子を袋いっぱい頂いた子供たちは、足取りも軽く戻って来ました。協力して頂きましたおよそ100世帯の会員の皆様、ありがとうございました。

最後は、みんなで花火を楽しみました。



会員の異動のお知らせ

- ・平成30年3月末日に2区11班の藤田亮子さんが転出されました。
- ・平成30年4月末日に2区1班の蓮池京子さんが転出されました。

8月末現在の会員数 324名

新四町合同納涼盆踊り大会

- ・日 時 平成 30 年 8 月 12 日 (日) ~13 日 (月) 17 時~20 時 30 分
- ・会 場 DGM ホーマック株北野通り店 屋上駐車場 特設会場
- ・主 催 新四町合同盆踊り大会運営委員会
(上北野町内会、南北野町内会、北野中央自治会、北野新和町内会)

納涼盆踊り大会は、上記 4 町内会からなる運営委員会（今年の幹事は南北野町内会）によって実施されることになって今年で 5 年目を迎え（旧実行委員会体制を含めて通算 28 回目）、年々参加者が増加していることや、要望もあり、今回から、開催日を 2 日間に拡大して行われることになりました。



12日は曇りがちではあったが、まずまずの天候。開始時刻の午後 5 時にはたくさんの人たちが参加して、用意したテーブルも瞬く間にほぼ満席。

子供たちは、金魚すくい、射的、輪投げ、ストラックアウトなどゲームに夢中になりました。

今年もこども踊りの太鼓は、北野平小学校の児童 13 名が、練習の成果を発揮してくれました。



いよいよ本番と期待された 13 日でしたが、雨模様、何とか雨が上がってほしいとの願いも込めて、午後 3 時、決行の花火を打ち上げましたが、5 時の段階で本降りとなり無念の中止となりました。

それでも仮装踊りの用意をして集まってくれた子供たちも多く、参加した子供達にはお土産をお渡しし、また来年の参加をお願いしました。



こんにちは！北野平小ミニ児童会館です！

北野平小ミニ児童会館
館長 追分 浩一

北野平小ミニ児童会館は、平成 28 年 4 月札幌市で 95 番目のミニ児童会館として、北野平小学校の 1 教室をお借りしてオープンいたしました。

札幌市の児童会館・ミニ児童会館は、「すべての子どもの笑顔があふれる活動拠点を 地域とともにつくります」を基本方針として、公益財団法人さっぽろ青少年女性活動協会が管理運営しています。

ミニ児童会館は、北野平小学校区に居住する児童が対象で、放課後留守家庭となる小学 1 年生から 6 年生のために「児童クラブ」を開設しています。

他に申請により学校の授業終了後、直接来館することもできます。

オープンして 2 年半ほど経過しましたが、利用人数も年々増えて、毎日 60 名前後の利用があり、活動室の中は、足の踏み場もないほど賑わっております。

活動内容は、放課後宿題などの学習活動や遊具での自由あそび、体育館・グラウンドをお借りしての運動あそび、ダンスクラブをはじめとするクラブ活動、子どもたちの意見を取り入れた行事の企画運営からルール作りなどを決める子ども運営委員会活動、小学校ボランティアグループの協力による読み聞かせ活動など多岐に渡っています。

また、北野地区は子どもたちの参加できる行事も豊富で、さまざまな体験 活動ができ、とても感謝しています。

詳細については、毎月のおたよりに掲載していますのでぜひご覧ください。

ミニ児童会館は、今後も子どもたちが学校、地域の方々との人と人の結びつきを深め、生きる力となるよう、温かく心が通い合う児童会館づくりを目指します。

なお現在、将棋・折り紙・百人一首など、子どもたちの活動に対しご支援・ご協力をしていただける方を大募集しています。

ぜひ、あそびを通して子どもたちと交流を楽しみませんか。

どうぞよろしく願いいたします。

第 33 号編集者 広報部 荒木貞一